

「ロータリーは世界をつなぐと行動計画」

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

“Rotary Connects the World／Action Plan”
RI President Mark Daniel Maloney

私が「ロータリーは世界をつなぐ」と言う時、それは単なるスローガンというものではなく、私の信念なのです。この言葉は、ロータリーがどのように、なぜ多くのことをなし得たのかを物語ります。私達はつながりを利用し、根拠が明らかなことを基にして決定します。私達は、ネットワークを活かし、長続きする解決法を導く方法を知っています。私達は、常にプロジェクトやクラブ、そして仕事上の経験から学習しています。

一世紀以上も前に、ロータリーは人々の結びつきに基づいた、奉仕指導の新しいモデルを開拓しました。今日では、それらの結びつきは地球規模となり、文化的、言語的、地理的障壁をこえ、私達はより良い世界のビジョンを共有しています。

このことは、何を意味するのでしょうか。ロータリーのお陰で、私達は違いを乗り越え、つながりを深く、有意義にすることができます。ロータリーのお陰で、他の方法では出会うことのなかった人々と知り合いになり、それまでは知り得なかった、自分たちと同様な人々を知ることができます。また、ロータリーは私達を地域社会や職業的な機会に結びつけたり、私達の援助を必要としている人々と結びつけます。

このようなネットワークがロータリアンの関与や活力と結びつくと、結果はさらに飛躍的なものになります。私達は行動する人間です。単

に世界を変えるだけでなく、インスピレーションを現実的かつ持続的変化に変える能力をもっています。私達はそのような人間であり、またロータリーがそうさせてくれるのです。

「行動する人間」として、私達はビジョンを達成するには、ロータリーのつながりの基盤の上に立てられた計画が必要であると理解しています。今年度、私達は「新たな行動計画」を展開します。これは、今後5年間にわたって、「より大きなインパクト（影響力）をもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。もし、あなたが、とりわけ、どのように、なぜ「ロータリーは世界をつなぐ」のか知りたいならば、この「行動計画」がすべて明らかにしてくれるでしょう。

この「行動計画」は、ロータリーが直面する課題を明確に示しています。この計画は、私達の親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップの歴史的価値に根ざしています。また、この「行動計画」は、技術的に実際のつながりが困難な時でさえ、人々の間の連帯・連携の大切さを示しています。

この計画は、私達が職業やキャリアで育んできた素晴らしい能力を引き出してくれます。また、若い世代の人々に対して、誰とどのように時間を過ごしたいとか、何がやる気を起こさせるなど異なる期待を持っている事を尊重しま

す。そしてまた、この「行動計画」によって、何が可能で、どのようにアイデアを前面にもっていくかということを実現するために、共同のグローバルな想像力を使うことをより簡単にします。

この「行動計画」の詳細を学ぶためには国際ロータリーのウェブサイトの中の「マイ・ロータリー」を利用して頂きたいのですが、今日はこの「行動計画」はどんなもので、それがいかに「ロータリーは世界をつなぐ」のためになるかをお話ししましょう。

最初に、そして最も重要なことですが、この計画は結果を重視します。皆さん、もし皆さんが、ロータリーが野心的で高すぎる目標を掲げて、出来そうにないと思うのであれば、どうぞロータリーが成し遂げたポリオ根絶における業績を思い出して頂きたいと思います。そして、もう一つ、私たちは何かを自分たちだけで出来るのではないことを思いだしてください。

ポリオ根絶を進める中で、私達は、私達の力を結集すれば可能になることを示してきました。私達は、会員が援助している人々に調和する解決策を作り出してきました。私達は、成功と失敗から学ぶために結果の評価もやってきました。

「行動計画」の第1の目標である「より大きなインパクト（影響力）をもたらす」を追い求める中で、世界中の子供への教育、水と衛生設備の公平なアクセス、地域経済の持続可能な発展という壮大な目標に向けても、ロータリーはこのポリオ根絶モデルに繰り返し戻ってくるでしょう。

私達は、行動と結果の堅固な土台を作ってきましたが、まだまだしなければならぬことがあります。地域社会、あるいは世界中で、変化を起こすために私達の専門知識を分かり易く説明し、新しい方法を探しましょう。世界に大きなインパクト（影響力）を与えることが、たった今始まったことを実証して見せましょう。

変化を起こす力が大きくなります。これが第2の目標である「参加者の基盤を広げる」の全てです。ロータリーの大きな夢、思いやりの心、寛容の精神を、世界の人々に認知してもらいたいと願っています。なぜなら、そのような認識があれば、多くの人々が求める人間同士のつながりの源がロータリーにあることを理解してもらえるからです。

これこそが、ロータリーを成長させなければならない理由です。新会員を増やし、現在の会員に充足感を与え、次世代のロータリアンのために、会員増強に新たな選択肢を創り出すのです。

ロータリーをより大きく、より多様にすることによって、私達はより幅広い、より力強いお話が出来るでしょう。私達は人々に世界を変える希望を与え、変化を生み出す一員となることへと、聞き手を導くことができるでしょう。そして、これがより多くの人々が私達の驚くべき成功の一部になりたいと思う、継続的なサイクルを生み出すことになるでしょう。

さあ、他の人々が私達のビジョンと同じことをしたくなるように、つながりとチャンスを作り出そうではありませんか。

すべてのロータリアンが会員増強に努力する

ことはロータリーを成長させるのと同様に大切です。そして、このことが私達の3つ目の目標である「参加者の積極的なかわりを促す」ことにつながります。私達が奉仕する人々や地域社会ばかりでなく、奉仕に参加する人も、自分のことが認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。参加者は、適切でやりがいのある体験を求めています。

参加者のキャリアのいかなる段階でも、私達が彼らに投資しようとしていることを見るならば、参加者たちは、ほかに多くのネットワークづくりやボランティア活動の選択肢があったとしても、私達とともに全力で進んでくれるようになります。

それで私は、より家族的なロータリーになることを強く望みます。そこでは、子供たちも活動に参加し、私達のスケジュールの中にロータリアンの家族のことを配慮するのです。さあ、参加者のニーズ、期待、成長を活動のなかに取り込んでいきましょう。

「新しい行動計画」の最後の優先事項は「適応力を高める」ことです。ロータリーの歴史を通じて、私達は持続可能な変化を世界にもたらす、新しい方法を見つけるのが得意であることを示してきました。また、職業を通じてあらゆる団体・組織を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。ですから、ロータリーの組織原則に新しいアプローチが取り入れられたとしても、ロータリーの真髄が脅かされることは決してありません。

私は、ロータリーのリーダーになることがフルタイムの仕事になることを望んでいませんし、ロータリーはロータリアンの職業的な関わりを尊重すべきだと思います。私達は、キャリ

アを積み上げつつある、若い世代の人々の時間や責任を尊重してあげる必要があるのです。

私達は、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道を作り、多様な声を対話に取り入れ、かつ自信をもって運営する準備が整っています。さあ、私達自身に忠実に、次の114年においても変化を先取りしましょう。

ロータリアン自身に忠実であることは、私達の歴史的つながりを守り、積み重ねることを意味します。今年度、私達は国連とタイ・アップし、目標を共有することでロータリーと世界をつなぎます。

私達の「6つの重点分野」と国連の「持続可能な開発目標」との間には多くの共通点があります。これら2つの目標は本当に大きなものですが、私達ロータリーあるいは他のところでも、すでに引き受けている希望的な目標です。

国連発足当時からロータリーは共にありました。また、世界が破壊と再生の瀬戸際から脱したときも、ロータリーは協力していたわけです。来年、国連は発足75周年をお祝いします。国連との持続的な関係をお祝いするために、ロータリーは5回にわたって特別イベントを開催いたします。まずは、ニューヨークでの国連デー、パリ、サンティアゴ、ローマでのRI会長主催会議、それとホノルルでの国際大会前会議中の祝賀会です。

国連との関係は、ともに私達は世界に奉仕できるという一つの事例を表しています。私達だけではすべての人にきれいな水を届けることはできませんし、飢餓をなくすことはできません。ポリオ根絶だって私達だけならばできないでしょう。しかし、国連と一緒にならばどうでしょうか。もちろん、出来ます。

私達には誇りにできる遺産（業績）があります。今年度、私達は「ロータリーは世界をつなぐ」ように遺産をさらに前進させます。

私が本日お話ししてきました「つながり」というのは、自分達だけで進む組織の仕事には見られず、また偉大なるロータリアン先人達の業績を指すためのものでもありません。「つながり」はあなた方のものです。奉仕もあなた方のものです。そしてこの世界へのロータリーのインパクト（影響力）はあなた方次第なのです。

あなたは世界に持続的なインパクトをもつ事ができるでしょうが、それを一人で成し遂げるわけではありません。私達の物事へのアプローチの仕方は異なるでしょうが、一緒に取り組むならば、私達は強力になることができます。私達は120万人の素晴らしい男性と女性からなる組織を代表していますが、会員はより良い世界

を築くためにロータリーにやってきたのです。あなたが、つながりの力を理解できないなら、より良い世界を築くことは非常に困難なように見えます。なぜなら、このつながりの力によってこそ、私達は計画を実現に導くことができるのです。

私達はロータリアンであり、ローターアクターであり、ロータリー家族の支援メンバーです。ロータリーが114年もの間行ってきたように、私達はつながりの力を利用していくつもりです。私達には長い誇るべき遺産があります。私達は次の114年に向かって成長していきます。なぜなら変化を恐れてはいないからです。

この重要な旅路を私達はともに歩んでいきましょう。「ロータリーは世界をつなぐ」ように。

（翻訳・文責：黒田、富岡、佐々木）



（Maloney Family写真は2018年のクリスマスカードから）